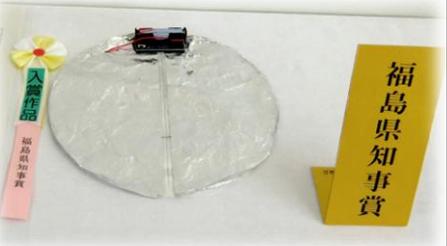
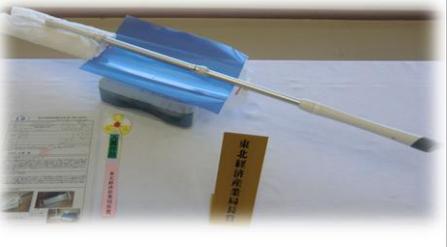
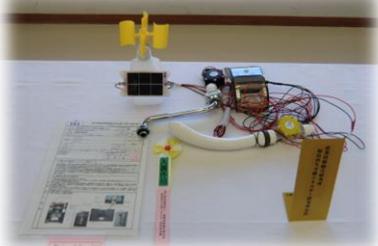


第69回 福島県発明展

受賞作品一覧

(敬称略)

No.	受賞名	作 品	出品者	作品概要
1	福島県知事賞	グラビティ 重力ポンプと「給水・節水装置」 	南会津町 湯田 哲	お湯になるまでの「捨て水（一家庭30%にもものぼる）」。給湯器のお湯を利用する時、捨て水を一時容器へ貯めておき、お湯が蛇口へ到達した時点で合流、目的温度にし無駄なく利用出来る。また災害時断水となった場合、高齢者でも貯水タンクから容易に水を汲む事が出来る。
2	福島県知事賞	みまもる君 	福島県立 白河実業高等学校 塙校舎 3年 大崎 翔琉 小林 駿 鈴木 迅永	機械が苦手な高齢者でも簡単に連絡が取れる装置を製作した。二次元バーコードが印刷されたメッセージセット「送る」ボタンを押すと登録相手にメッセージと気温・湿度が表示される。更に返信すると「読んだ」ボタンが押されるまでピンクで表示し続ける。
3	福島県知事賞	こげ防止機 	郡山市立 芳山小学校 5年 芥川 友瑛	本で「こげ」は電気を通すことを知り、それを活かさないか考えた。フライパンにセットし、「こげ」が出来ると電極を通してランプが点灯し、教えてくれる装置を製作した。
4	東北経済産業局長賞	片手のかたんワンタッチワイパー 	福島市立福島 第三小学校 4年 渡部 直太	母が家の掃除をする時、フローリングワイパーのシート取付で本体四隅に差込む事が大変だと言っていた。毎日忙しい母の為に、本体の四隅にマジックテープを付け専用装置に押し込む事でワンタッチでシートを取付けられるようにした。
5	一般社団法人 福島県発明協会会長賞	ノックボールペンの名入れホルダー 	郡山市 三好 丸世	ペンをノックする度、文字、イラストや写真が回転して動くので、周知、宣伝効果が得られる。また、簡単に名入れ台紙を挿入出来るので、一本から作成でき、印刷代等のコスト削減も可能。

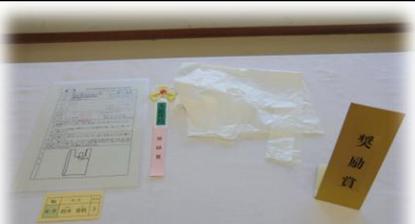
No.	受賞名	作品	出品者	作品概要
6	一般社団法人 福島県発明協会会長賞	分けるんデス	塙町立 塙中学校 2年 星 晴優	ペットボトルとキャップの跳ね返り方に決まりがある事に気づき、それを活かして、それぞれ分別が出来るよう製作した。
				
7	一般社団法人 福島県発明協会会長賞	ペットボトル分別ボックス	南相馬市立 高平小学校 5年 郡 璃飛斗	ペットボトル、キャップとラベルを全部一ヶ所に捨てられるよう製作。小さい子供でも楽しんで分別できるようキャップの迷路もつけた。ボトル圧縮ポンプも取付け通常の2～4倍のペットボトルを捨てる事が出来る。
				
8	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能 エネルギー 研究所長賞	片手で取り出せるペーパーホルダー	相馬市 星 健一	トイレに入った時に、中々ペーパーを取出せない事がある。ペーパーを使用する度に逆回転をし、その動きで取出し部が出る事によって楽に取出せるようにした。回転がどこで止まるかペーパー残巻き数によって変化する為、そこも楽しんでもらえるよう蓋に一言添えた。
				
9	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能 エネルギー 研究所長賞	飛び出し兄弟	福島県立 白河実業高等学校 塙校舎 3年 大崎 翔琉 小林 駿 鈴木 迅永	運転手に気付いてもらえるように電光掲示板と旗を取付けた。通信を無線で行い「止まって」→「横断中」渡った先でボタンを押すと旗を揚げ「ありがとう」の文が表示される。
				
10	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能 エネルギー 研究所長賞	再生可能エネルギーを利用した 発電ライト君	棚倉町立 近津小学校 5年 大竹 晨陽	自然にある物を利用し発電、充電。停電時の対策となると思い製作。水力、風力、太陽光発電を備えている。毎日使用する水道やシャワーから流れる水の力、外で吹く風の力、太陽の光を利用したライトで放置していても災害に備える事が出来る。
				

No.	受賞名	作 品	出品者	作品概要
11	福島県教育委員会 教育長賞	戸じまりくん	二本松市立二本松 第一中学校 1年 嶋原 来仁	室内の戸の開けっ放し でエアコンの風が逃げ ないように、自動で閉 まるよう仕組みを考え た。おもりで閉まる速 度を調節出来るように した。
				
12	福島県教育委員会 教育長賞	し力低下軽げんライト (ブックスタンド&メガネセット)	福島市立 御山小学校 4年 酒井 ひなた	勉強する時に上からの 照明だけでは手元が暗 くなるので、手元を明 くするブックスタン ド、30分に一度目を 休める為のタイマー、 寝ころんで読書した時 も本が暗くならないよ う照明が点くメガネを 製作。
				
13	公益社団法人 発明協会会長 奨励賞	一滴くん	いわき市立 三和中学校 3年 藤原 璃子	「油や洗剤等最後まで 残さず使い切りたい」 といつも言っている母 の為に製作。ボトルを 適度な角度で取り付け られるようにチェーン を付けてある。最後の 一滴まで使用する事が 出来る。
				
14	日本弁理士会会長 奨励賞	フレキシブルスタンド	学校法人 いわき秀英学園 いわき秀英 小学校 6年 富永 望	髪の毛を乾かす際、ド ライヤーを固定した と考えた。複数のカメ ラ用フレキシブルア ームを組み合わせる事 によってドライヤーだ けでなく、鏡や小型扇 風機なども固定出来る。
				
15	福島県 工業クラブ会長賞	室内異常温度通報装置 逃げろー	二本松市 鹿糠 國光	住宅火災は家主が火災 にいち早く気付く事が 大事である。受信装置1 台に4台の感知装置が 使用出来る(周囲温度が8 0度以上で感知)。音と 光で異常を知らせる事 により、すぐに逃げる 事が出来る。
				

No.	受賞名	作 品	出品者	作品概要
16	公益財団法人 福島県産業振興 センター理事長賞	熊手の爪にからみついたゴミを 簡単に外せる機構	二本松市 日下部 準	落下小枝や落葉などを 熊手で集める時、数本 の爪の間に挟まってし まい、手で外すのが大 変であった。そこで一 回の操作で小枝や落葉 を取り外す事が出来る 機構を考えた。
				
17	公益財団法人 福島県産業振興 センター理事長賞	自由に切れるアジャストカッター	いわき市立 三和中学校 2年 大谷 優芽	カッターで決まった 長さに正確に切れる 専用の定規が欲しい と思い製作。刃が溝 にはまり、普通の定 規のように上に逃げ る事もないので正確 に切る事が出来る。
				
18	公益財団法人 福島県産業振興 センター理事長賞	乗り降りぬれないCar	南相馬市立原町 第三小学校 6年 高橋 茉那	雨の日に車いすの方 が、傘を畳んだ後の 車の乗り降り雨に 濡れている姿を見て 考えた。座席上の手 すりや窓に挟む事 により、ドアを開け た際に屋根となり雨 をしのぐ事が出来る。
				
19	毎日新聞社賞	ダブルでパッチン！ホッチキス	南相馬市立原町 第三小学校 4年 白瀬 乃々佳	プリントや紙をホッチ キスでとめる時、2か所 同時にとめる事が出来 たら楽だと考えた。更 に、メモリもついてい るのでバランスよくと める事が出来る。
				
20	福島民報社長賞	照らすシューズ	福島市立 清水中学校 2年 佐藤 弘明	祖父とウォーキングをし ている時に、外が暗くな り足元が見えにくくな った。足元が明るい と便利だと思い作品 を考えた。ライトは 点灯だけでなく、 点滅、スロー点滅な ども調整でき、周 圍に存在を知らせる 事が出来る。
				

No.	受賞名	作 品	出品者	作品概要
21	福島民友新聞社長賞	ホチキス残量分かりメーター器	学校法人 いわき秀英学園 いわき秀英 中学校 1年 大谷 晴香	ホチキスを使用する際、針のなくなるタイミングが分かれば計画的に準備が出来ると考えた。市販の針を専用容器に入れケースに沿って着色する。残り何回ホチキス止めが出来るか分かるように斜めに着色出来るよう工夫した。
				
22	日刊工業新聞社長賞	棚からの落下防止用品	郡山市 丹治 順一	従来の耐震グッズより取扱いが容易、安全、安価な落下防止用品を考えた。落下防止バーと保持部を柔らかい素材とし、落下防止バーは市販品を使用できるため長さも自由で安価。脱着も簡単に行える。
				
23	ラジオ福島社長賞	らくらく傘カバー	相馬市立 日立木小学校 4年 石井 大翔	雨に濡れた傘を車や電車に乗った際、まわりが濡れないようにしたいと考えた。傘の先にある黒いビニール袋の中から白いビニールだけを引っ張ると傘にカバーがかかる。
				
24	ふくしまFM社長賞	楽々ヨッコイショマット	南相馬市立原町 第三小学校 6年 草野 颯樹	母が働いている病院でお年寄りを椅子や車いすから立たせるのが大変だと聞き考えた。マットを座布団やお尻の下にひき、背中側、左右にある持ち手を引っ張り立ち上がるのをサポートする。
				
25	福島テレビ社長賞	C.C(キャップキャッチャー)	白河市立 白河 中央中学校 1年 鈴石 弥龍	車内でペットボトル飲料を飲む時キャップを落としてしまう事があった。運転中に探す事は危険だし、毎回洗うのも大変だと思考えた。シリコンキャップを取付け、お年寄りでも開けやすくなっている。
				

No.	受賞名	作品	出品者	作品概要
26	福島中央テレビ 社長賞	実ラクル	郡山市立 桜小学校 5年 森田 開士	祖母の庭にあるブルーベリーの実を採る時、枝や他の木が邪魔をして奥側の実が取りにくかった為、楽に採れる道具を考えた。子供や高齢の方でも使いやすい重さ、長さ、力の入り具合を色々工夫して製作した。
				
27	福島放送社長賞	すべりどめ定規	喜多方市立 塩川小学校 5年 渡部 隼斗	定規で線を引くとき、ずれてしまう事があるので工夫する事を考えた。定規の両端に滑るシートを貼り、所定の位置に移動する時は滑らせる事が出来る。また、中央部には滑り止めシートが貼り付けてありそこで固定して真っ直ぐな線を引く事が出来る。
				
28	テレビュー福島 社長賞	馬〜い水	南相馬市立原町 第三小学校 6年 三品 孝介	相馬市野馬追で騎馬武者達が甲冑を着たまま一般的な水筒やペットボトルを持ち歩く事が出来ず、水分を摂る事が出来ない為辛そうだと思考えた。ほら貝の形のカバーであれば違和感なく持ち歩く事や、気軽に口に運ぶ事も出来る。
				
29	奨励賞	メガネ落下防止ホルダー	郡山市 佐藤 正弘	畑仕事の前屈みでの作業の際、手元を邪魔せず、更にメガネの掛け外しもしすぐ行える、衣服のボタンに着目したホルダーを考えた。メガネも傷つく事なく、汚れも簡単に洗う事ができ、様々な衣服に装着出来る。
				
30	奨励賞	水圧で動くロボットアーム	福島市立 渡利小学校 3年 藤倉 心	動画でロボットアームを手作り出来る事を知った。電気を使わずに物をつかむ事が出来る。
				

No.	受賞名	作品	出品者	作品概要
31	奨励賞	楽しくてっぽうそうじ	郡山市立 芳山小学校 6年 羽生 青矢	学校の大掃除をやった時、高い所にある窓を掃除する事が難しかった。そこで高い所も楽しく掃除出来る道具を考えました。スポンジやぞうきんを輪ゴムで取り付けて掃除する事も出来る
				
32	奨励賞	玄関のドアストッパー	白河市立 大信小学校 6年 熊田 大夢	玄関のドアが勢いよく大きな音をたてて閉まる事で家族みんな困っていた。そこで、ドアの内側と外側のドアノブに引っ掛けてクッションとなるような道具を製作した。使用した所、ドアが勢いよく閉まっても大きな音がする事がなくなった
				
33	奨励賞	調味料ミックス	いわき市立 川部中学校 3年 園部 智惟	家の食卓に様々な調味料容器が載っていて、一つにまとめれば整理整頓でき、食材を並べる際も沢山置けるようになると思った。容器は、筒状で4分割されているので一つの容器に4つの調味料を入れる事が出来る
				
34	奨励賞	誰でも開けやすいビニール袋	福島県立郡山商業高等学校 3年 鈴木 紫帆	袋を開けようとした時、指が乾燥していて中々開ける事が出来なかった。そこで、開けようとする時、ほとんどの人が共通してこする場所に穴を作り、袋に空気が入り開けやすいように製作した。
				

学校賞

賞名	発明奨励賞
学校名	福島県立白河実業高等学校 塙校舎
学校名	学校法人いわき秀英学園 いわき秀英小学校
賞名	青少年発明奨励賞
学校名	福島県立白河実業高等学校 塙校舎
学校名	学校法人いわき秀英学園 いわき秀英小学校